

行政評価シート(事後評価)

コード (5) 1-4-1	事務事業名 情報システム関連事業「情報システムの最適化」の検討・検証	所管部課 企画部情報推進課
------------------	---------------------------------------	------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	情報システムの調達、運用の最適化を図り、情報システム関連経費を削減することを目的とし「西東京市情報システム最適化計画」を策定する。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等	
	平成18年度は、情報システムの適正化に向けて、情報化推進本部に検討内容を図りながら、「西東京市情報システム最適化計画」の策定を行なった。平成19年度以降はこの計画に基づき、現在のシステムの抱える問題、課題等の解消、事務の効率化を図る事を目的として、信頼性や処理適応性及びセキュリティの維持に配慮しつつホストコンピューターのオープン化を進めていく。更に情報システムの構築・運用・調達における透明性の確保や競争環境の構築及び費用の低減や電子自治体の推進を図っていく。	
事業開始時期	18 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
事業費(A)				23,730	
財源: 国庫支出金・都支出金	千円				
財源: 地方債					
財源: その他 ()					
財源: 一般財源		0	0	23,730	0
所要人員(B)	人			0.24	
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	0	1,959	0
臨時職員等賃金(C')	千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	0	0	25,689	0
単位当たりコスト (E)=(D)/(検討する既存システム数)	千円	#DIV/0!	#DIV/0!	338	#DIV/0!

活動等指標	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
既存システムの検討	システム			76	
	実績値				
(指標の説明・数値変化の理由 など) 西東京市情報システム最適化計画書の中で対象となる既存システム数である。					
成果指標	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
一次 会議開催数	目標値			9	0
	実績値			9	
二次 削減額	目標値			0	0
	実績値				
(指標の説明・数値変化の理由 など) 一次成果の「会議」については7月から開始している。 二次成果の「削減額」については、西東京市情報システム最適化計画書によると平成27年度が損益分岐点となっており、その時に削減効果が現れてくる。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

平成18年3月の調査では、「現在実施中」が2市、「実施する具体的な計画(予定)がある」が4市(西東京市含)、「実施の有無を検討中」3市、「未定」11市、未回答6市

コード (5) 1-4-1	事務事業名 情報システム関連事業「情報システムの最適化」の検討・検証	所管部課 企画部情報推進課
------------------	---------------------------------------	------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等	
事業の優先度(緊急性)	3			<input type="checkbox"/> 拡充	<p>西東京市は、現在、基幹系業務に関するシステムをホストコンピューター上で運用しており、安定稼動を維持している。しかし、一方では改修費の高騰などの課題も抱えている状況である。</p> <p>そこで、平成19年度からは、事務の合理化、効率化を目指し、「東京市情報システム最適化計画」の再構築スケジュールに基づき、信頼性や処理性能及びセキュリティの維持に配慮しつつ、システムの最適化計画を実施していく。</p>
事業の必要性	2			<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施	
事業主体の妥当性	3			<input type="checkbox"/> 改善・見直し	
直接のサービスの相手方	3			<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
事業内容等の適切さ	3			<input type="checkbox"/> 休止	
受益者負担の適切さ	3			<input type="checkbox"/> 廃止	
市民ニーズの把握	2				

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等	
事業の優先度(緊急性)	3			<input type="checkbox"/> 拡充	<p>情報システム(特に基幹型)は、極めてコストが大きく、さらに一度決定すると相当長期にわたり組織全体の活動に多大な影響を及ぼすことになる。</p> <p>そのため、慎重な検討・検証が求められるが、同時に、場合によっては大胆な見直しも必要となる。今後の計画の進行にあたっては、財源内訳に示されているもの以外の費用、例えば各課の人件費等の見えにくい負担も考慮し、費用対効果を踏まえた執行管理がなされるべきである。</p>
事業の必要性	2			<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施	
事業主体の妥当性	3			<input type="checkbox"/> 改善・見直し	
直接のサービスの相手方	3			<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
事業内容等の適切さ	3			<input type="checkbox"/> 休止	
受益者負担の適切さ	3			<input type="checkbox"/> 廃止	
市民ニーズの把握	2				

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>高コスト構造になりがちな情報システム経費の改善に向けて、「西東京市地域経営戦略プラン」に基づき、平成18年度に「西東京市情報システム最適化計画」を策定した。二次評価で指摘のあったコスト構造にも留意し、引き続き当該計画に基づくシステムの最適化に取り組まれない。</p>